

第7章 個別事業

この章では、観光まちづくりを実現するために、第5章「観光まちづくりの基本方針」において整理した施策体系をもとに、本プラン計画期間中に取り組む個別事業を整理します。この個別事業については、原則、毎年度点検・評価を実施し、時流に沿った新たな取組を追加・補強していくなど、進捗管理を徹底します。

なお、ここに掲げる事業は、札幌市の中期実施計画である「札幌市まちづくり戦略ビジョンアクションプラン 2015」に位置付けられている取組や第6章「重点施策」で掲げた取組などを中心に掲載しています。

【基本方針1】

『札幌・北海道の魅力を生かした観光の創造』

施策1-1 産民学官による札幌の魅力発信の促進

事業名	事業内容	担当部
市民力を活用した情報発信	来訪者の多様なニーズに応じた観光情報を発信するため、ブログなどのソーシャルメディアを活用して、市民、来訪者、観光関連事業者が魅力と感じている観光地や観光施設などの情報を発信し、さらに情報の相互交流を進める、いわゆる口コミによる情報発信の形成を促進します。	経) 観光・MICE 推進部
おもてなし推進・レベルアップ事業	おもてなしの推進と受入体制の強化により、来札者の満足度を向上させ、再訪者の増を図ります。	経) 観光・MICE 推進部
シティプロモート推進	札幌のライフスタイルの発信など新たな都市イメージを発信する事業を庁内連携のもとで実施します。	総) 広報部
SAPPORO (サッポロスマイル) 笑顔になれる街の普及推進	市民のおもてなし意識の醸成を図るとともに、市民や企業が、札幌ならではの魅力に誇りを持ち、その魅力を高めて世界に発信していくコミュニティづくりを進めるため、笑顔をキーワードとするシンボルマークの普及促進などを実施します。	総) 広報部
創造都市ネットワーク活用事業	ユネスコ創造都市ネットワークを生かして、世界の創造都市との知の交流を図ることで札幌の街の活性化を図るとともに、メディアアーツ都市としての札幌の魅力を世界に発信します。	市) 文化部
札幌のネットワークを活用した情報発信	国内の外国大使館や札幌に所在する外国公館、自治体国際化協会海外事務所などとの関係を活用して、多文化共生のまちや暮らしなどの情報発信を行います。	総) 国際部

事業名	事業内容	担当部
まちの魅力再発見事業	「楽しい、美味しい、面白い、珍しい」など、一般的な観光情報では知ることのできない中央区各所の隠れた魅力を掘り起し、小冊子を発行して区内外に広く発信します。	中) 市民部
「住んでよし、訪れてよし」の魅力あふれるまち	南区内の観光施設、町内会、大学、商店街約 40 団体で活動している団体「札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート」と連携して、南区の魅力を広く PR します。	南) 市民部
地域スポーツコミッション事業	地域スポーツコミッションによる国際競技大会や合宿の誘致、スポーツツーリズムを推進します。	ス) 招致推進部

施策 1-2 札幌や北海道独自の資源を生かした体験型観光の育成、周遊の促進

事業名	事業内容	担当部
さっぽろ雪まつり事業	さっぽろ雪まつり実行委員会に対する補助を行うほか、引き続き大通会場やつどーむ会場の会期を延長させ、来場者数の増を目指します。さらに、プロジェクトマップの活用など雪まつりにアート性を持たせる取組を推進するとともに、駅前通地下歩行空間での PR イベントなど、まち全体で祭りを盛り上げるための魅力づくりを行います。	経) 観光・MICE 推進部
広域連携による観光復興	近隣市町村や道内中核都市などとの連携によるスケールメリットを生かし、PR 事業の共同実施など観光客の誘客や周遊促進を図るための様々な事業を実施します。	経) 観光・MICE 推進部
定山溪地区魅力アップ事業	定山溪地区の観光資源としての魅力向上を目指して平成 27 (2015) 年 3 月に策定した「定山溪観光魅力アップ構想」に基づき、温泉街の環境整備やにぎわいづくり、周辺観光資源と連携した定山溪エリアとしての新たな魅力創出などを行います。	経) 観光・MICE 推進部
さっぽろ観光魅力創出事業	新たな札幌の魅力を創出するため、民間事業者等が行う夜間観光、体験型観光、道産食材を活用した事業などに補助を行います。	経) 観光・MICE 推進部

施策 1-3 文化・スポーツ観光の創出

事業名	事業内容	担当部
スポーツツーリズム推進事業	ウインタースポーツをはじめとする札幌の豊富なスポーツを資源としたスポーツツーリズムの推進を図り、観光客の集客につなげます。	経) 観光・MICE 推進部 ス) 招致推進部
カーリング普及事業	通年型カーリング場を活用し、カーリング人口の拡大、競技力の向上を図るため、初心者への技術指導や子供向けの体験会などを通じて誰もが気軽にカーリングを体験できる環境を提供していきます。	ス) スポーツ部
アートツーリズム推進事業	パシフィック・ミュージック・フェスティバル（PMF）やサッポロ・シティ・ジャズ等のイベントや、札幌芸術の森や札幌コンサートホール Kitara など、札幌を代表する文化芸術の魅力を国内外に発信し、観光資源としての一層の活用を図ります。	経) 観光・MICE 推進部 市) 文化部
(仮称)札幌博物館整備に関連する計画の策定	市民とともに、自然史の視点から札幌の自然、歴史、文化の独自性を明らかにする、自然史系博物館を創り上げていくために必要な事項を整理した「(仮称)札幌博物館基本計画」を2014年度に策定し、2017年度には「展示・事業基本計画」を策定しました。今後は、2つの基本計画をもとに、具体的な設備・運営方法などについて検討を進めます。	市) 文化部
丘珠縄文遺跡運営管理	サッポロさとらんど内に保存されている丘珠縄文遺跡を活用して、札幌の縄文文化の魅力を発信するために、体験学習館等の運営管理を行います。	市) 文化部
豊平館保存活用事業	重要文化財としての価値を維持しながら、観覧・貸室等を行うことにより、魅力ある集客交流資源としての活用を図ります。	市) 文化部
旧永山武四郎邸及び三菱鉱業寮保存活用事業	平成30(2018)年6月にリニューアルオープンし、観覧・貸室等を行うほか、集客機能の一つとして飲食事業を展開することにより、魅力ある歴史文化観光スポットとしての活用を図ります。	市) 文化部
時計台魅力アップ推進事業	札幌のシンボルとして、魅力アップと更なる集客を図るために、時計台の外部改修工事を行います。	市) 文化部

事業名	事業内容	担当部
歴史的資産活用推進事業	顕在化していない歴史的資産を発掘し、まちづくりや観光、地域活性化などに有効活用していくために、札幌市歴史文化基本構想を策定します。	市) 文化部
アイヌ伝統文化振興事業	アイヌ伝統文化の保存、継承、振興等を目的として各事業を行うほか、適切な情報発信を適宜行うことなどにより、多文化共生とアイヌ文化に対する市民理解の促進を図ります。	市) 市民生活部
アイヌ文化を発信する空間整備事業	地下鉄南北線さっぽろ駅コンコースにアイヌ文化を発信する空間を整備します。	市) 市民生活部

施策1-4 食などの観光資源の活用と観光客周遊及び購買行動への連動

事業名	事業内容	担当部
さっぽろオータムフェスト事業	「北海道・札幌の食」をメインテーマとし、道内各地からの旬の食材、ご当地グルメを一堂に取りそろえることにより、道内各地域のアンテナショップとしての役割を果たします。また、市内各地域との連携を図り、市内全体のにぎわいを創出し、市民や観光客の市内周遊を促進します。	経) 観光・MICE 推進部
さっぽろスイーツ推進事業	市民や観光客に認知されつつある「さっぽろスイーツ」を、札幌を代表する地域に根付いたブランドの一つとして確立させるとともに、関連産業の振興を図ります。	経) 国際経済戦略室
アジアをはじめとした海外展開の支援	企業の海外展開・販路拡大を推進するため、輸出コーディネーターの設置、海外展示商談会・物産展への出展支援、海外の市場視察、中国市場向け輸出モデルの構築、ASEAN諸国への商流・販路拡大の促進等を実施します。	経) 国際経済戦略室
北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区の活用	札幌における食品産業の付加価値を高めるため、特区の税制優遇などを活用しながら、海外への輸出拡大や農水産物の輸入代替の推進を図るとともに、食関連産業の企業集積を促進します。	経) 国際経済戦略室

事業名	事業内容	担当部
外食産業の海外展開支援事業	札幌をはじめとした道内の外食産業企業の海外展開を促進することにより、経営基盤の強化とブランド力の向上を図ります。また、海外の消費者に北海道の飲食を継続的に訴求することによるインバウンド観光客の増加等の波及効果を見込みます。	経) 国際経済戦略室
安全安心の確保による食のブランド力の向上	札幌の食のブランド力を高めるため、食の安全・安心の確保に向けた取組を一層推進します。	保) 保健所

施策 1-5 特色あるイベント展開による集客交流の増加と周遊促進

事業名	事業内容	担当部
観光行事助成	さっぽろ夏まつりなどの各種イベントに関して、実行委員会に対する補助を行います。	経) 観光・MICE 推進部
さっぽろ雪まつり事業 【再掲】	さっぽろ雪まつり実行委員会に対する補助を行うほか、引き続き大通会場やつど一む会場の会期を延長させ、来場者数の増を目指します。さらに、プロジェクションマッピングの活用など雪まつりにアート性を持たせる取組を推進するとともに、駅前通地下歩行空間でのPRイベントなど、まち全体で祭りを盛り上げるための魅力づくりを行います。	経) 観光・MICE 推進部
さっぽろホワイトイルミネーション事業	さっぽろホワイトイルミネーション実行委員会に対する補助を行い、日本新三大夜景都市・札幌の象徴的イベントであり、日本三大イルミネーションに認定されたホワイトイルミネーションの魅力アップを図るとともに、ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo と一体化を行い、まち全体でクリスマスムードを盛り上げていきます。	経) 観光・MICE 推進部
さっぽろオータムフェスト事業 【再掲】	「北海道・札幌の食」をメインテーマとし、道内各地からの旬の食材、ご当地グルメを一堂に取りそろえることにより、道内各地域のアンテナショップとしての役割を果たします。また、市内各地域との連携を図り、市内全体のにぎわいを創出し、市民や観光客の市内周遊を促進します。	経) 観光・MICE 推進部

事業名	事業内容	担当部
さっぽろアートステージ事業	市内各所で多彩な文化事業を開催することにより、市民が身近に芸術文化に触れたり参加したりする機会を創出するとともに、街中に文化芸術によるにぎわいを創出します。	市) 文化部
サッポロ・シティ・ジャズ事業	サッポロ・シティ・ジャズの開催により、文化芸術活動を活発化させ、地域の活性化や集客交流につなげます。	市) 文化部
パシフィック・ミュージック・フェスティバル事業	パシフィック・ミュージック・フェスティバル（PMF）の開催により、文化芸術活動を活発化させ、地域の活性化や集客交流につなげます。	市) 文化部
国際芸術祭事業	札幌国際芸術祭を3年に1度定期的に行い、また、開催までの間に芸術祭の普及啓発に関する取組を実施することで、文化芸術の振興を図るとともに、地域の活性化や集客交流につなげます。	市) 国際芸術祭担当部
500m 美術館運営管理	大通駅とバスセンター前駅を結ぶ大通地下コンコースに設置された500m美術館に国内外の作家の芸術作品を展示することにより、市民が多彩な芸術作品に触れる機会を創出し、札幌の文化芸術を国内外に発信します。	市) 文化部
冬季オリンピック・パラリンピックの招致	冬季オリンピック・パラリンピック招致に向けた招致機運の醸成を図るPR活動や、IOCとの協議及び国際会議への出席など、大会招致に取り組みます。	ス) 招致推進部
スポーツイベント誘致促進	冬季オリンピック・パラリンピック招致に向けた、スポーツイベントの誘致・開催支援を行います。	ス) 招致推進部
ラグビーワールドカップ2019大会開催準備	ラグビーワールドカップ2019の札幌開催に向けた準備及び機運醸成を図るPR活動等を行います。	ス) 招致推進部
東京2020オリンピック・パラリンピック開催準備	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の札幌開催に向けた準備を行います。	ス) 招致推進部
地域スポーツコミッション事業【再掲】	地域スポーツコミッションによる国際競技大会や合宿の誘致、スポーツツーリズムを推進します。	ス) 招致推進部

事業名	事業内容	担当部
スポーツツーリズム推進事業【再掲】	ウインタースポーツをはじめとする札幌の豊富なスポーツを資源としたスポーツツーリズムの推進を図り、観光客の集客につなげます。	経) 観光・MICE 推進部 ス) 招致推進部
文化芸術・スポーツ施設の活用	札幌コンサートホール Kitara や札幌市民交流プラザ、モエレ沼公園、札幌ドームなど、文化芸術、スポーツ施設を活用し、さらなる文化芸術とスポーツの振興と魅力アップを目指します。	市) 文化部 ス) スポーツ部
ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo開催	姉妹都市ミュンヘンの伝統行事であるクリスマス市を大通公園で開催し、市民の異文化理解の促進と、初冬の観光集客、都心空間のにぎわいや魅力の創出につなげていきます。	経) 観光・MICE 推進部
No Maps 事業	クリエイティブ産業の活性化や創業支援、新産業の創造、札幌・北海道の魅力向上などを目的とし、様々なイベントを通して、新しい価値観や文化、社会の姿を提案し、新たなビジネスを生み出す場を提供する「No Maps」の開催を支援します。	経) 国際経済戦略室

施策 1-6 札幌の奥座敷である温泉観光地「定山溪」の魅力アップ

事業名	事業内容	担当部
定山溪地区魅力アップ事業【再掲】	定山溪地区の観光資源としての魅力向上を目指して平成 27 (2015) 年 3 月に策定した「定山溪観光魅力アップ構想」に基づき、温泉街の環境整備やにぎわいづくり、周辺観光資源と連携した定山溪エリアとしての新たな魅力創出などを行います。	経) 観光・MICE 推進部

施策 1-7 観光コンテンツの魅力アップ及びプロモーションの促進

事業名	事業内容	担当部
観光資源と周辺地域の総合的なマネジメント	市民にも来訪者にも魅力的なまちづくりを進めるため、外国人観光客のニーズに合致した観光資源の発掘・創出を図るとともに、既存の観光資源（定山溪・藻岩山・歴史的建造物など）と周辺地域を含めたまちづくりを総合的にマネジメントします。	経) 観光・MICE 推進部

事業名	事業内容	担当部
さっぽろ観光魅力創出事業【再掲】	新たな札幌の魅力を創出するため、民間事業者等が行う夜間観光、体験型観光、道産食材を活用した事業などに補助を行います。	経) 観光・MICE 推進部
夜景観光推進事業	標高の異なる豊富な視点場を有する札幌の夜景の魅力を官民一体で高めるとともに、他の夜景都市と連携してプロモーションを行います。	経) 観光・MICE 推進部
札幌市資料館リノベーション事業	歴史的建造物である札幌市資料館を後世に継承するため、耐震性不足、老朽化やバリアフリー化に対応、アートを中心とした多様な芸術表現の発信や市民の交流の場とするためのリノベーションを進めます。	市) 文化部
都心エリアマネジメント推進事業	札幌をけん引する都心の継続的な発展を支えるため、都心各地区（駅前通、大通、すすきの、創成東）の特性に応じたエリアマネジメントをさらに推進するとともに、都心における官民連携のマネジメント体制を構築することで、重層的なエリアマネジメント体制の確立を図ります。	政) 都心まちづくり推進室
札幌駅交流拠点まちづくり推進事業	北海道新幹線の札幌延伸を見据え、札幌駅周辺の魅力を高めるため、（仮称）札幌駅交流拠点まちづくり計画を策定し、北5西1・北5西2街区や関連施設の整備、周辺街区の事業化に向けた検討に官民協働で取り組みます。	政) 都心まちづくり推進室
創世交流拠点まちづくり推進事業	象徴的な都市空間・景観の創出など、創世交流拠点のポテンシャルを最大限に生かしたまちづくりの実現に向け、市民交流プラザの整備推進、必要となる公共空間のあり方等について検討します。	政) 都心まちづくり推進室 市) 文化部 教) 中央図書館
大通情報ステーション運営事業	「大通情報ステーション」の窓口及びウェブサイトにて、市内及び札幌近郊における文化、観光、交通、イベントに係る情報や札幌市都心部のショッピング情報を集約し、市民や観光客に対しわかりやすく提供します。	政) 都心まちづくり推進室

【基本方針2】

『受入サービス・おもてなしの向上と着地型観光の促進』

施策2-1 着地型観光コンテンツのPRと担い手育成

事業名	事業内容	担当部
国内観光振興事業	地域別、対象別に、直接または各メディアや旅行会社などとの連携により、国内の一般消費者に対する観光情報の発信を行います。	経) 観光・MICE 推進部
札幌いんふおの運営	公式観光アプリ「札幌いんふお」（日本語版、英語版、中国語版（簡体字・繁体字）、韓国語版、タイ語版）を運営し、国内外に札幌の魅力を発信します。	経) 観光・MICE 推進部
首都圏における札幌市及び札幌広域圏の魅力発信事業	観光客を札幌及び札幌広域圏に誘致するため、首都圏の旅行会社や出版会社等とのネットワークを活用するとともに、メディアやイベントを通じて、食、イベント、観光施設、文化や芸術、都市と自然の共存、豊富な体験型観光メニューなどといった札幌及び札幌広域圏の魅力を首都圏に広くPRします。	総) 東京事務所
創業・雇用創出支援	創業する者および創業後間もない者、または雇用の創出に寄与する者を対象とした低利かつ長期の融資制度により、中小企業者等の創業や雇用創出を支援します。	経) 産業振興部

施策2-2 多様なニーズに対応した受入環境整備

事業名	事業内容	担当部
観光関連サービスの質的転換の促進	来訪者の満足度向上や、一人当たりの観光消費額の増加を図るため、観光統計調査を充実させ、観光客のニーズ把握に努めます。また、観光分野における民間投資を誘発させるため、札幌観光の現状や魅力を発信するツールを作成するほか、宿泊施設の新築や増改築など観光客受入環境改善に資する設備投資等に対する補助制度を創設します。	経) 観光・MICE 推進部
配慮が必要な外国人観光客の受入環境向上	多様な文化圏からの集客及び言語や食文化の異なる外国人観光客の受入環境強化のため、飲食店等における外国人向けメニュー作成支援等に取り組みます。	経) 観光・MICE 推進部

事業名	事業内容	担当部
国内観光振興事業 【再掲】	地域別、対象別に、直接または各メディアや旅行会社などとの連携により、国内の一般消費者に対する観光情報の発信を行います。	経) 観光・MICE 推進部
さっぽろ天神山アートスタジオ運営管理	市民の創造性を高め、まちの活性化を図るため、アーティスト・イン・レジデンスの実施を通じた国内外のアーティスト等の活動により、市民が身近に芸術に触れあう機会を提供します。	市) 文化部
シティプロモート推進 【再掲】	札幌のライフスタイルの発信など新たな都市イメージを発信する事業を庁内連携のもとで実施します。	総) 広報部
国際ビジネス人材育成事業	国際感覚豊かな人材の育成や地元定着を図るため、日本人学生の留学支援、海外からの留学生の就職支援等を実施します。	経) 国際経済戦略室
札幌みらい資金	「札幌市産業振興ビジョン」の5つの重点分野である「観光」「食」「環境（エネルギー）」「健康福祉・医療」「IT・クリエイティブ」に関連する中小企業者等を対象とした低利かつ長期の融資制度により、中小企業者等の資金調達を支援します。	経) 産業振興部
外国人患者受入医療機関確保事業	夜間・休日に外国人患者を受け入れる医療機関に対し、通訳対応に係る経費の一部を負担します。	保) 保健所
災害時の外国人支援に係る体制の構築・強化	災害時要支援者となる外国人のサポート体制強化を目的に、外国籍市民を対象とした実践型防災研修等を複数回実施して地域リーダーの育成を図るほか、在札外国公館など関係機関との通常時及び災害時の情報共有を目的に、プラットフォームを創設します。	総) 国際部
新千歳空港国際化推進協議会負担金	新千歳空港の国際化や国際エアカーゴ基地の形成について調査検討、推進活動を行う当協議会へ参加することで、札幌の経済や産業の振興に資する取組を支援します。	政) 総合交通計画部

事業名	事業内容	担当部
丘珠空港利用促進事業	道内外からのアクセス性を高め、ヒトの流れを加速させるため、広域的な連携による航空路線の拡充促進や関係団体との協働によるプロモーションなどを通じて、丘珠空港の利用促進を図ります。	政) 総合交通計画部
北海道新幹線推進事業	北海道新幹線の札幌延伸の早期実現に向けて、関係機関と連携した要望活動や市民への情報発信による地元機運の醸成を図るとともに、新幹線開業を見据えたまちづくりの検討を進めます。	政) 総合交通計画部
都心アクセス強化検討調査事業	都心へのアクセス強化や都心部を通過する自動車を効果的に抑制することを目的として、創成川通の機能強化や豊平川通の南伸・北伸について、国などの関係機関と連携しながら検討を進めます。	政) 総合交通計画部
地下鉄さっぽろ駅魅力アップ事業	地下ネットワークの充実強化・新たなにぎわいや回遊性の創出のため地下鉄さっぽろ駅を改修し、道都札幌の玄関口にふさわしい質の高い空間を形成します。	政) 都心まちづくり推進室
都心エネルギーネットワーク構築推進事業	都心エネルギーマスタープランに基づき、建物の建て替えに合わせてエネルギーネットワークの構築等の取組を進め、来札者に安心・安全を提供するためのエリア防災の強化や、多様な人々が快適で健康的に過ごせる魅力ある都市空間づくりを進めます。	政) 都心まちづくり推進室

施策2-3 官民協働による街全体のおもてなしの向上

事業名	事業内容	担当部
おもてなし推進・レベルアップ事業【再掲】	おもてなしの推進と受入体制の強化により、来札者の満足度を向上させ、再訪者の増加を図ります。	経) 観光・MICE 推進部
姉妹友好都市交流関係事業	姉妹・友好都市等との友好交流を通して市民の国際理解を促進するとともに、それぞれの都市が持つ特長を捉えた交流の強化と施策の学びあいを進めます。	総) 国際部
少年国際交流事業	市内の中高生を対象とした姉妹都市（ノボシビルスク市・大田広域市）やシンガポールとの相互派遣・受入を通して、国際感覚を身につけた青少年の育成を図ります。	子) 子ども育成部

事業名	事業内容	担当部
中高一貫教育校での国際感覚豊かな人材育成	市立札幌開成中等教育学校において、国際バカロレアのプログラムの実施などを通じて国際感覚豊かな人材を育成します。	教) 学校教育部
外国語指導助手関係事業	外国語指導助手(A L T)を活用した外国語活動及び外国語の授業の実施により、市立小・中・高等学校等でのコミュニケーション能力の育成と国際理解教育を進めます。	教) 学校教育部
さっぽろ市民カレッジ	市民の多様で専門的な学習ニーズに対応し、自発的な学習を支援することを通じて、自己充実及び生きがいを促進することと、まちづくりの担い手育成及びまちづくりの促進を目的として、札幌市生涯学習センターなどで学習機会の提供を行います。本事業の学習分野の1つである「市民活動系」において、札幌の魅力を発信する観光ボランティアの育成や、外国の方との交流に関する講座を開講し、おもてなしの向上を図ります。	教) 生涯学習部
スポーツ姉妹都市交流事業	各姉妹都市と札幌の中学生選手団がスポーツを通して交流し、国際感覚豊かな人材を育成します。また、交流した相手都市から選手団を札幌マラソン大会に招待し、相互理解を深めます。	ス) スポーツ部

施策2-4 MICEの受入体制の充実

事業名	事業内容	担当部
コンベンションビューロー運営費補助	札幌国際プラザ・コンベンションビューローに対して、MICEの誘致促進、開催支援、プロモーション等の各種事業の実施を目的とした補助金を交付します。	経) 観光・MICE推進部
MICE施設整備事業	MICEの受入環境を強化するため、新たなMICE施設の整備を推進します。	経) 観光・MICE推進部
MICEやインバウンドの誘致強化と推進体制の充実	MICEやインバウンドの誘致を行う札幌国際プラザ・コンベンションビューローをはじめとする推進体制の充実を図ります。また、web媒体の活用等により、MICEの受入環境等に関する対外的な発信力の強化を図ります。	経) 観光・MICE推進部

施策 2-5 ユニバーサルデザインの推進

事業名	事業内容	担当部
外国人観光客受入環境整備事業	中心市街地における観光バスの危険・迷惑な駐停車を減らす取組として、観光バス待機場等の運営や実態把握のほか、富裕層受入のための市内宿泊施設環境整備支援、観光サインの維持・管理などを行います。	経) 観光・MICE 推進部
多言語対応の促進	外国人観光客の満足度を向上させるため、交通機関・飲食・商業施設などにおける多言語対応を促進します。	経) 観光・MICE 推進部
公衆無線 LAN(Wi-Fi)環境の充実	地下鉄主要駅、大通公園、札幌コンベンションセンター、定山溪温泉街等で整備した Sapporo City Wi-Fi の運営を行います。	経) 観光・MICE 推進部
バリアフリー化の推進	高齢者を含む歩行者の利便性の向上を図るため、再開発等を活用した空中歩廊の整備や地下接続などを進めるとともに、地下鉄駅周辺などの重点整備地区におけるバリアフリー化を推進します。	交) 高速電車部 政) 都市計画部 政) 総合交通計画部
冬期間も快適な歩行空間の創出促進	高齢者をはじめ、誰もが冬期間でも安心・快適に移動することができる空間を創出していくため、再開発などを活用した地下鉄コンコースへの接続や、空中歩廊による駅への接続などを促進します。	交) 高速電車部 政) 都市計画部
ユニバーサルデザインタクシー導入補助	誰もが乗り降りしやすく、大きな荷物の積み下ろしも容易なユニバーサルデザインタクシーの普及促進を図ります。	政) 総合交通計画部

【基本方針3】

『滞在・周遊・再訪を促進する情報提供の強化』

施策3-1 ICTやSNSを活用した観光情報の集約及び発信の強化

事業名	事業内容	担当部
観光情報ポータルサイトによる情報発信	公式観光情報サイト「ようこそさっぽろ」（日本語版、英語版、中国語版（簡体字・繁体字）、韓国語版、タイ語版、インドネシア語版）で国内外に札幌の魅力を発信します。	経）観光・MICE 推進部
札幌いんふおの運営【再掲】	公式観光アプリ「札幌いんふお」（日本語版、英語版、中国語版（簡体字・繁体字）、韓国語版、タイ語版）を運営し、国内外に札幌の魅力を発信します。	経）観光・MICE 推進部
観光案内所運営	JR札幌駅西コンコース「食と観光」情報館管内にある北海道さっぽろ観光案内所や大通公園観光案内所等の円滑な運営を行います。また、近年の外国人観光客の増加等に対応するため案内所の機能強化にも取り組みます。	経）観光・MICE 推進部
地下空間におけるICT活用実証実験	札幌地下情報アプリ「さつチカ」（日本語版、英語版、中国語版（簡体字）により、地下鉄時刻表やイベント情報のほか、エレベーターやトイレといった施設案内など、都心のまち歩きに役立つ情報を提供します。	政）都心まちづくり推進室

施策3-2 市民、来訪者、観光事業者の情報共有の促進

事業名	事業内容	担当部
国内観光振興事業【再掲】	地域別、対象別に、直接または各メディアや旅行会社などとの連携により、国内の一般消費者に対する観光情報の発信を行います。	経）観光・MICE 推進部
観光案内所運営【再掲】	JR札幌駅西コンコース「食と観光」情報館管内にある北海道さっぽろ観光案内所や大通公園観光案内所等の円滑な運営を行います。また、近年の外国人観光客の増加等に対応するため案内所の機能強化にも取り組みます。	経）観光・MICE 推進部
観光情報ポータルサイトによる情報発信【再掲】	公式観光情報サイト「ようこそさっぽろ」（日本語版、英語版、中国語版（簡体字・繁体字）、韓国語版、タイ語版、インドネシア語版）で国内外に札幌の魅力を発信します。	経）観光・MICE 推進部

施策3-3 公共交通の案内充実、周遊する仕組みの強化

事業名	事業内容	担当部
札幌いんふおの運営 【再掲】	公式観光アプリ「札幌いんふお」（日本語版、英語版、中国語版（簡体字・繁体字）、韓国語版、タイ語版）を運営し、国内外に札幌の魅力を発信します。	経）観光・MICE 推進部
利便性向上などによる公共交通の利用促進	持続可能な交通体系を維持していくため、再開発を活用したバリアフリー化の促進等により、駅周辺施設などの利便性の向上を図ることや、地下鉄駅構内の未利用空間を活用したにぎわいや交流の場を創出することなどにより、公共交通の利用を促進します。	政）都心まちづくり推進室 政）都市計画部 交）高速電車部 交）事業管理部
駅電照標識または補助標識の外国語表記	地下鉄駅出入口電照標識の改修計画に併せ、標識の4カ国語化を図ります。	交）高速電車部
路面電車活用推進事業	沿線集客観光施設の利用者数増加や、イベント来場者の増加などによる都心を含む路面電車沿線の活性化を図るため、電停バリアフリー化や制振軌道化、低床車両導入等、路面電車の利便性向上などに向けた取組を実施します。	政）総合交通計画部
地下歩行ネットワークへの接続や歩行空間の整備促進	快適な歩行空間の創出により環境負荷の少ないまちづくりを進めるため、再開発や沿道ビルの建て替えなどの機会を捉えて、地下歩行ネットワークへの接続や、空中歩廊・民有地におけるオープンスペースの整備などを促進します。また、都心での歩行者の利便性を高めるために、まちづくりと連携した地下歩行ネットワークの拡充を検討します。	政）都市計画部 政）総合交通計画部
市電と沿線の活性化事業	市民、学校、各団体の連携により、沿線地域の魅力を伝える貸切電車の運行など、市電を活用した様々な事業を展開することで、市民や観光客に市電に乗って沿線を訪れてもらい、沿線地域の活性化を図ります。	中）市民部
さっぽろえきバスナビの運営	公共交通案内「さっぽろえきバスナビ」（日本語版、英語版、中国語版（簡体字・繁体字）、韓国語版）を運営し、公共交通の利便性向上を図ります。	政）総合交通計画部

施策3-4 観光案内の強化

事業名	事業内容	担当部
観光案内所運営 【再掲】	JR札幌駅西コンコース「食と観光」情報館管内にある北海道さっぽろ観光案内所や大通公園観光案内所等の円滑な運営を行います。また、近年の外国人観光客の増加等に対応するため案内所の機能強化にも取り組みます。	経) 観光・MICE 推進部
公衆無線 LAN (Wi-Fi) 環境の充実 【再掲】	地下鉄主要駅、大通公園、札幌コンベンションセンター、定山溪温泉街等で整備した Sapporo City Wi-Fi の運営を行います。	経) 観光・MICE 推進部
多言語対応の促進 【再掲】	外国人観光客の満足度を向上させるため、交通機関・飲食・商業施設などにおける多言語対応を促進します。	経) 観光・MICE 推進部
コールセンターでの多言語対応	生活情報や観光情報など市民の様々な問い合わせに多言語（英語、中国語、ハングル）で対応します。	総) 広報部
外国語ホームページの充実	海外向けのグローバルサイトや外国籍市民向けのホームページで、多文化共生のまちや暮らし・滞在に必要な情報を多言語で発信します。	総) 国際部

施策3-5 魅力のショーケースとしての機能の強化

事業名	事業内容	担当部
さっぽろオータムフェスト事業 【再掲】	「北海道・札幌の食」をメインテーマとし、道内各地からの旬の食材、ご当地グルメを一堂に取りそろえることにより、道内各地域のアンテナショップとしての役割を果たします。また、市内各地域との連携を図り、市内全体のにぎわいを創出し、市民や観光客の市内周遊を促進します。	経) 観光・MICE 推進部
首都圏における札幌市及び札幌広域圏の魅力発信事業 【再掲】	観光客を札幌及び札幌広域圏に誘致するため、首都圏の旅行会社や出版会社等とのネットワークを活用するとともに、メディアやイベントを通じて、食、イベント、観光施設、文化や芸術、都市と自然の共存、豊富な体験型観光メニューなどといった札幌及び札幌広域圏の魅力を首都圏に広くPRします。	総) 東京事務所

事業名	事業内容	担当部
国内観光振興事業 【再掲】	地域別、対象別に、直接または各メディアや旅行会社などとの連携により、国内の一般消費者に対する観光情報の発信を行います。	経) 観光・MICE 推進部
映像産業振興事業	映像関連産業の振興とともに、観光インバウンドや地場商品の販路拡大につなげていくため、平成 28 (2016) 年 6 月に策定した「札幌市映像活用推進プラン」に基づき、撮影環境の整備を進めるとともに、国内外へのロケ誘致活動を推進することで、映像を通じたプロモーションを展開します。	経) 国際経済戦略室
国際ビジネス人材育成事業 【再掲】	国際感覚豊かな人材の育成や地元定着を図るため、日本人学生の留学支援、海外からの留学生の就職支援等を実施します。	経) 国際経済戦略室

【基本方針4】

『未来を創造していくプロモーションの展開』

施策4-1 多様なツーリズムを活用した国内外へのプロモーション

事業名	事業内容	担当部
国内観光振興事業 【再掲】	地域別、対象別に、直接または各メディアや旅行会社などとの連携により、国内の一般消費者に対する観光情報の発信を行います。	経) 観光・MICE 推進部
観光関連産業同士の連携促進	札幌のブランド価値を高めるため、自然・食・文化芸術・スポーツをはじめとした札幌らしい魅力を再発見し、磨き上げるとともに、観光関連産業同士の連携を促進し観光プログラムに活用します。	経) 観光・MICE 推進部
シティプロモート 推進 【再掲】	札幌のライフスタイルの発信など新たな都市イメージを発信する事業を庁内連携のもとで実施します。	総) 広報部
映像コンテンツ販路拡大事業	札幌・北海道で撮影された映像コンテンツの販路拡大を目的とし、国際商談会への出展を行うことで、地元の映像関連企業の売上増に加え、映像の海外放映による観光客誘致等、地域産業の活性化につなげます。	経) 国際経済戦略室
映像制作助成事業	市内における映像制作をより一層促進するとともに、映像を通じた観光インバウンドや販路拡大、および市内映像事業者による海外の事業者との共同映像制作を後押しするため、映像制作に係る経費の助成を行います。	経) 国際経済戦略室
フィルムコミッション事業	撮影誘致のための情報収集・発信のほか、撮影の際の支援や地域における体制づくりなどを行います。	経) 国際経済戦略室
地域スポーツコミッション事業 【再掲】	地域スポーツコミッションによる国際競技大会や合宿の誘致、スポーツツーリズムを推進します。	ス) 招致推進部

施策4-2 国内外観光客の誘致活動の推進

事業名	事業内容	担当部
国際観光誘致事業	国や道などと連携し、札幌への入込が多い国・地域や新興市場に対して旅行博覧会への出展や招請事業等を行うとともに、新千歳空港における国際便の就航を促進するための取組を行います。	経) 観光・MICE 推進部
さっぽろ観光魅力創出事業【再掲】	新たな札幌の魅力を創出するため、民間事業者等が行う夜間観光、体験型観光、道産食材を活用した事業などに補助を行います。	経) 観光・MICE 推進部
国際交流員誘致活用事業	海外観光客を誘致するために、国際交流員による海外ニーズに即したマーケティングや受入体制を整備します。	経) 観光・MICE 推進部
海外シティプロモート推進事業	札幌がこれまで以上に世界から信頼される都市となり、海外で行う事業展開がより効率的・効果的なものになるよう、札幌の認知度と好感度を高めるシティプロモーションを海外で実施します。	経) 観光・MICE 推進部
海外都市との関係強化	世界冬の都市市長会の活動を通じて会員都市など海外都市との関係を強化し、会議に併せて札幌市のPRを行うことで海外観光客の誘致活動を促進します。	総) 国際部
国際機関との連携事業の実施	世界冬の都市市長会が、国連の登録NGOの資格を有することを生かし、国連機関との関係を強化し、連携することで、市長会のPRを行うとともに、札幌のプレゼンスを高める情報発信を行います。	総) 国際部
都市間協定の活用促進	戦略的な要人招請と協力交流に係る連携協定の締結等により、国際社会の知見や活力の取込に資する海外諸都市との関係構築を推進します。	総) 国際部
海外への職員派遣	外務省及びCLAIRに職員を派遣して国際情勢や海外の事例などの情報収集を行うとともに、政策の海外展開を図るうえでの拠点として活用します。	総) 国際部
北京駐在員事務所の運営	北京駐在員事務所を運営し、札幌市内企業の対中国ビジネス支援、札幌への中国人観光客誘致、その他の国際交流支援等を行います。	経) 国際経済戦略室

施策4-3 国内外のMICE誘致活動の強化

事業名	事業内容	担当部
MICE誘致促進助成	市内で開催されるコンベンション主催者に対し、開催資金やシャトルバス借り上げ費用の一部を助成するほか、海外からのインセンティブツアーに対し、パーティでのアトラクション等の提供を行います。	経) 観光・MICE 推進部
国際観光誘致事業【再掲】	国や道などと連携し、札幌への入込が多い国・地域や新興市場に対して旅行博覧会への出展や招請事業等を行うとともに、新千歳空港における国際便の就航を促進するための取組を行います。	経) 観光・MICE 推進部
政府系国際会議の誘致	外務省や国際機関等への働きかけを行い、大小様々な国際会議の誘致に取り組み、札幌の認知度を高めます。	経) 観光・MICE 推進部
札幌国際プラザ運営費補助	市民の国際交流、MICE誘致に資する事業に取り組む(公財)札幌国際プラザの経営の安定を図り、活動の支援を行います。	総) 国際部

施策4-4 シティプロモートの展開

事業名	事業内容	担当部
広域連携による観光復興【再掲】	近隣市町村や道内中核都市などとの連携によるスケールメリットを生かし、PR事業の共同実施など観光客の誘客や周遊促進を図るための様々な事業を実施します。	経) 観光・MICE 推進部
地域スポーツコミッション事業【再掲】	地域スポーツコミッションによる国際競技大会や合宿の誘致、スポーツツーリズムを推進します。	ス) 招致推進部

平成 29（2017）年度までに終了又は他事業と統合等した事業

事業名	事業内容	担当部
藻岩山魅力アップ事業 【施策 1-2】	「藻岩山魅力アップ構想」に基づき、施設の運営・管理とソフト事業の推進を実施しました。 （施策 1-7 観光資源と周辺地域の総合的なマネジメントと統合）	経）観光・MICE 推進部
道産有望食品のブランド化 【施策 1-4】	道内連携により、輸出の増加が期待できる道産食品の販路拡大を重点的に支援し、ブランド化と輸出振興を図り、海外で拡大する日本酒等市場を取り込むため、道産酒類のブランド化と輸出振興の取組を実施しました。	経）国際経済戦略室
札幌芸術の森等運営管理 【施策 1-5】	創成川公園に設置されている彫刻作品を管理し、都市芸術空間を創出しました。	市）文化部
冬季国際競技大会の開催・誘致推進 【施策 1-5】	大規模冬季国際競技大会などの誘致、支援等により、札幌の冬の魅力をアピールするほか、ラグビーワールドカップ 2019 や東京 2020 オリンピック競技大会を開催し、札幌の運営能力の高さを示すとともに、札幌のイメージ強化を図り冬季オリンピック・パラリンピックの招致に取り組みます。 （施策 1-5 ラグビーワールドカップ 2019 大会開催準備、東京 2020 オリンピック・パラリンピック開催準備等へ移行）	ス）招致推進部
大通地区活性化検討事業 【施策 1-7】	大通地区の活性化に資する民間が主体となったプロジェクトの実行に向けた検討支援を行いました。 （施策 1-7 都心エリアマネジメント推進事業と統合）	政）都心まちづくり推進室
札幌特区通訳案内士 【施策 2-3】	市内限定で、外国人旅行者に有償で通訳案内を行える資格制度であり、観光に訪れた外国人旅行者の受入体制の充実を図りました。	経）国際経済戦略室
豊平川通南北延伸検討調査事業 【施策 1-7】	都心へのアクセス強化や都心部を通過する自動車を効果的に抑制することを目的として、豊平川通の南伸・北伸について、整備効果の検証や課題解決のための技術的な検討を進めました。 （施策 2-2 都心アクセス強化検討調査事業と統合）	政）総合交通計画部

事業名	事業内容	担当部
国際親善ジュニア スポーツ姉妹都市 交流事業 【施策 2-3】	各姉妹都市と札幌の中学生選手団がスポーツを通して交流を行い、国際感覚豊かな人材を育成しました。 （施策 2-3 スポーツ姉妹都市交流事業へ移行）	ス) スポーツ部
札幌マラソン大会 姉妹都市交流事業 【施策 2-3】	5年毎の姉妹都市提携記念年に、該当する相手都市から選手団を札幌マラソン大会に招待し、相互理解を深めました。 （施策 2-3 スポーツ姉妹都市交流事業へ移行）	ス) スポーツ部
札幌国際短編映画 祭運営事業 【施策 4-1】	世界中から応募された作品による短編映画祭を開催し、映像産業の振興、映像文化を基盤とした国際交流、映像教育の普及などを図りました。 （施策 1-5 No Maps 事業へ移行）	経) 国際経済戦略室
さっぽろツーリズム 推進事業 【施策 4-1】	夜景、歴史、文化、食やライフスタイルといった、定番だけではない、札幌ならではの魅力づくりを生かした新たな観光コンテンツ（さっぽろツーリズム）を創造・発信するモデル事業を実施しました。 （施策 1-2 さっぽろ観光魅力創出事業等へ移行）	経) 観光・MICE 推進部
観光関連産業同士の 連携促進 【施策 4-1】	札幌のブランド価値を高めるため、自然・食・文化芸術・スポーツをはじめとした札幌らしい魅力を再発見し、磨き上げるとともに、観光関連産業同士の連携を促進し観光プログラムに活用しました。 （施策 1-3 スポーツツーリズム推進事業等へ移行）	経) 観光・MICE 推進部
官民連携実務者会 議の開催 【施策 4-2】	国際事情に精通した実務者を国際戦略アドバイザーに委嘱し、事業担当課と意見交換を行い、官民が連携する形で国際施策を推進しました。	経) 国際経済戦略室
世界冬の都市市長 会 2016 年札幌市長 会議の開催 【施策 4-3】	平成 28（2016）年に市長会議を札幌で開催し、会議を活用して札幌の魅力を伝える情報発信や、会員都市との関係強化を図りました。	総) 国際部